


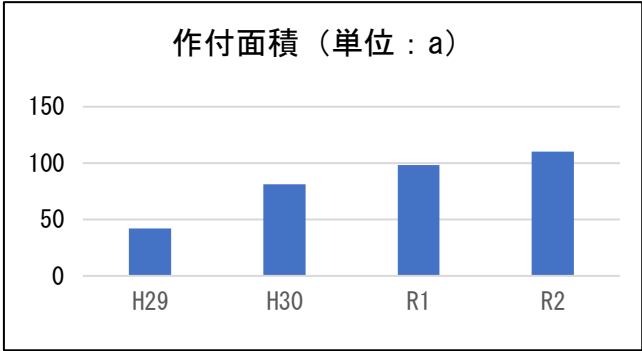

## JA兵庫みらい自己改革の取り組み状況について ～協同活動ハイライト～

JA兵庫みらいは、「みらいの食と農を豊かに、地域とともに歩むJA」をテーマとする第6次中期経営計画を事業基盤の礎とし、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組んでいます。


令和2年度の主な取り組み状況を紹介します。

### ○農業者の所得増大・農業生産の拡大に向けた取り組み

取り組み	具体的な内容	取り組み状況																		
農産物の産地振興  	主要振興作物の産地振興と農家所得向上	水稲・黒大豆・小麦・アスパラガスの4品目を主要振興作物として位置付け、高品質・高収量に向けた栽培技術指導を実践し、農業者の所得向上と産地振興に取り組みました。  令和2年度作付面積 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水稲</td> <td>4,448ha</td> <td>4,600ha</td> </tr> <tr> <td>(どんとこい)</td> <td>62ha</td> <td>115ha</td> </tr> <tr> <td>黒大豆</td> <td>87ha</td> <td>76ha</td> </tr> <tr> <td>小麦</td> <td>280ha</td> <td>275ha</td> </tr> <tr> <td>アスパラガス</td> <td>150a</td> <td>109a</td> </tr> </tbody> </table>		計画	実績	水稲	4,448ha	4,600ha	(どんとこい)	62ha	115ha	黒大豆	87ha	76ha	小麦	280ha	275ha	アスパラガス	150a	109a
	計画	実績																		
水稲	4,448ha	4,600ha																		
(どんとこい)	62ha	115ha																		
黒大豆	87ha	76ha																		
小麦	280ha	275ha																		
アスパラガス	150a	109a																		
地域農産物を加工品へ 	6次産業化への取り組みによる所得向上と特産加工品のPRおよび販路拡大	6次産業化への取り組みとして、管内の農産物を加工品に活用し、農業者の所得向上に取り組みました。  <ul style="list-style-type: none"> <li>●農産物加工所でピュール加工し特産加工品の原材料として連携業者に販売しました。</li> <li>●加西ブランド協議会と連携し、「加西ゴールデンベリーA」を使用した特産品として、ブドウジュースの開発に取り組みました。</li> </ul>																		
生産資材の安定供給と支援 	生産コスト削減への貢献	農業用パイプハウスの設置支援をおこない、アスパラガスをはじめ施設園芸作物の生産拡大に取り組みました。 ※補助率：50%（上限50万円）  令和2年度設置実績 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パイプハウス</td> <td>10棟</td> <td>15棟</td> </tr> <tr> <td>(付帯設備)</td> <td>(付帯設備込)</td> <td>(10件)</td> </tr> </tbody> </table>		計画	実績	パイプハウス	10棟	15棟	(付帯設備)	(付帯設備込)	(10件)									
	計画	実績																		
パイプハウス	10棟	15棟																		
(付帯設備)	(付帯設備込)	(10件)																		

取り組み	具体的な内容	取り組み状況		
担い手・後継者育成に向けた取り組み	アスパラガスのさらなる作付面積の拡大  	J A実践型研修ハウスを通して、アスパラガスの栽培指導から販売までの就農に向けた支援に取り組みました。    ●定期的に生産者の圃場巡回をおこない、さらなる品質向上に向けた栽培指導に取り組みました。  <table border="1" data-bbox="743 734 1390 786"> <tr> <td>新規生産者</td> <td>2名</td> </tr> </table>  ●新たに選別機を加西地区に導入し、安定的出荷量の確保に取り組みました。	新規生産者	2名
新規生産者	2名			
農業の省力化	農業の省力化とスマート農業の実現に向けた取り組み  	農業者の高齢化、担い手不足対策として、農業の省力化につながるスマート農業の実現に向けた実証試験等を関係機関と進めました。  ●子会社の(株)兵庫みらいアグリサポートに導入したラジコン草刈機を、同社が管理する圃場において作業をおこない、農業の省力化、効率化に向けて検証しています。  ●各生産者部会に貸し出す作業機械を導入し、省力化に向けた支援に取り組みました。		

### ○地域の活性化に向けた取り組み

取り組み	具体的な内容	取り組み状況				
魅力ある店舗(直売所)づくり	消費者ニーズにあった直売所の展開  	新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、密接にならないイベントを実施しました。  令和2年度実績  <table border="1" data-bbox="722 1830 1415 1881"> <tr> <td>イベント開催数(3店舗計)</td> <td>23回</td> </tr> </table>  ●野菜栽培講習会「ぐれっぷ」を開催し、直売所出荷会員の拡大に取り組みました。  <table border="1" data-bbox="722 2072 1415 2123"> <tr> <td>新規出荷会員数(3地区合計)</td> <td>21名</td> </tr> </table>	イベント開催数(3店舗計)	23回	新規出荷会員数(3地区合計)	21名
イベント開催数(3店舗計)	23回					
新規出荷会員数(3地区合計)	21名					

組合員のアクティブメンバーシップの強化

組合員や地域住民の声をJA運営へ

地域ふれあい委員会、各事業所等に寄せられた組合員や地域の皆さまの意見・要望をJA全体で共有し、事業に反映できるように取り組みました。



●地区別懇談会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で開催中止となりましたが、各支店、事業所に「ご意見・ご要望窓口」を設け意見集約を図りました。

●皆さまからいただいたご意見やご要望は、広報誌（6月号）に掲載しました。

JAファンづくり活動による「共感」を育む地域づくり

JAファンづくり活動の実践

活動内容を工夫し、組合員や地域住民に選ばれるJAをめざし「JAファンづくり活動」に取り組みました。



JAファンづくり活動実施数 (全店舗合計)	59回
--------------------------	-----

食農教育の実践

「親子農業体験」や「出前授業」を開催し、次世代への絆づくりや食と農にかかる活動に取り組みました。



「みらいキッズ親子農業体験」参加者数

実施月	実施内容	参加人数
7月	とうもろこし収穫	57名(うち子供26名)
9月	さつまいも収穫	56名(うち子供25名)

地域セーフティーネットの発揮

地域みまもり活動による地域防犯・災害時支援活動の取り組み

「みらいみまもり隊」「高齢者みまもり隊」の活動をはじめ、地域防犯・災害時支援活動に取り組みました。

●公用車全車両に「みらいみまもり隊」シールを貼付し地域防犯活動に取り組みました。

●新型コロナウイルス感染症拡大予防対策支援として、管内三市（加西・三木・小野）に支援金を寄付しました。

